

芦田川水害タイムライン検討会 発足式

# 平成30年7月豪雨の概要について

令和元年5月16日

中国地方整備局 福山河川国道事務所

# 1. 芦田川水系の地形特性



## 上流部の地形特性

世羅台地を中心とする台地が発達、沿川には集落が点在し、水田や果樹園等の農地が広がっている。

## 中・下流部の地形特性

神辺・福山平野を中心とする沖積平野が発達している。芦田川流域を標高によって区分すると、500～700mの山地が点在しており、0～250mに至る沖積平野と250～500mの台地が、芦田川流域の面積を二分していることが特徴。



福山市を中心とする平野の大部分は、芦田川の洪水時の河川水位より低い位置にある。

# 2. 芦田川流域で発生した洪水被害

■堤防やダムが完成する以前は、広範囲で浸水し甚大な被害が発生している。



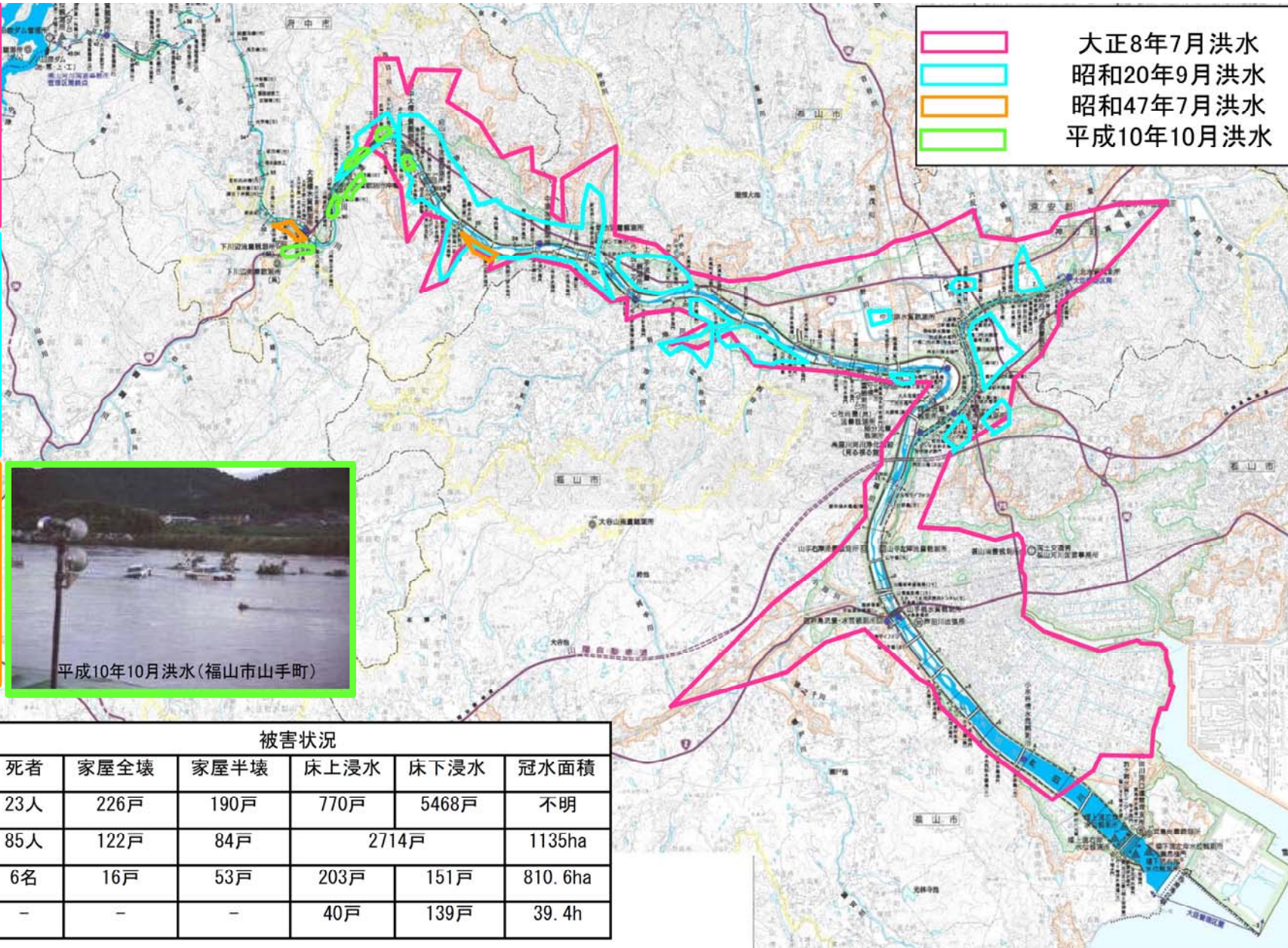
大正8年7月洪水(福山市紅葉町)



昭和20年9月洪水(府中市土生町)



昭和47年7月洪水(府中市父石町)



大正8年7月洪水  
 昭和20年9月洪水  
 昭和47年7月洪水  
 平成10年10月洪水



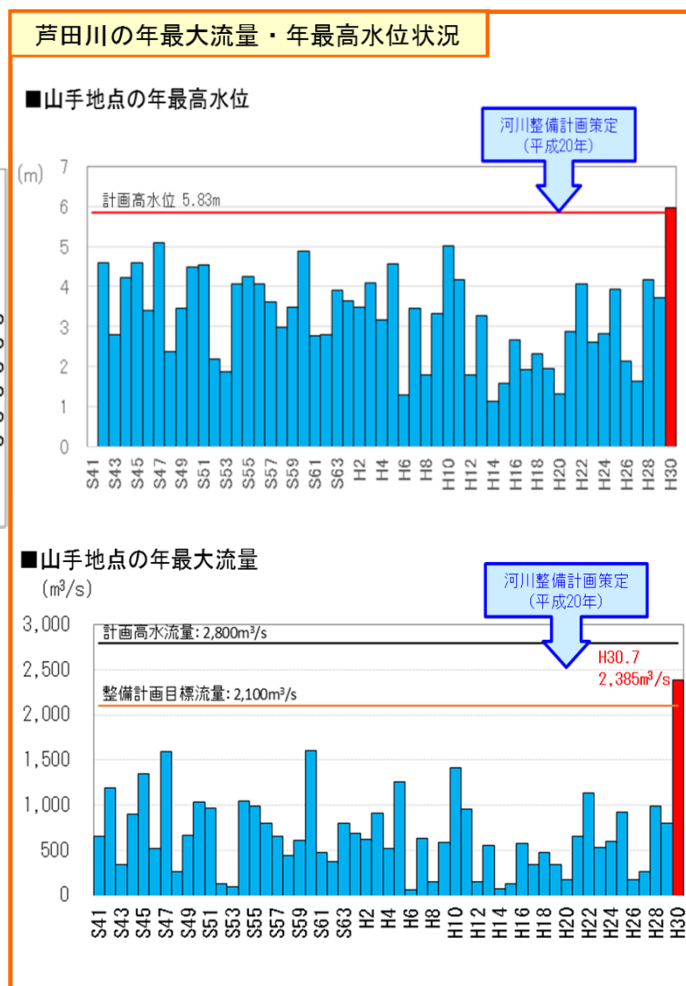
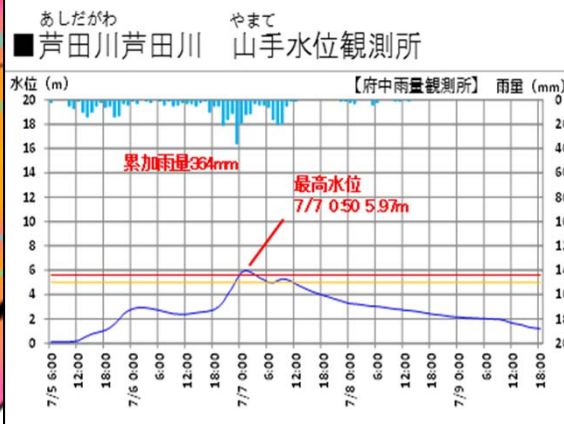
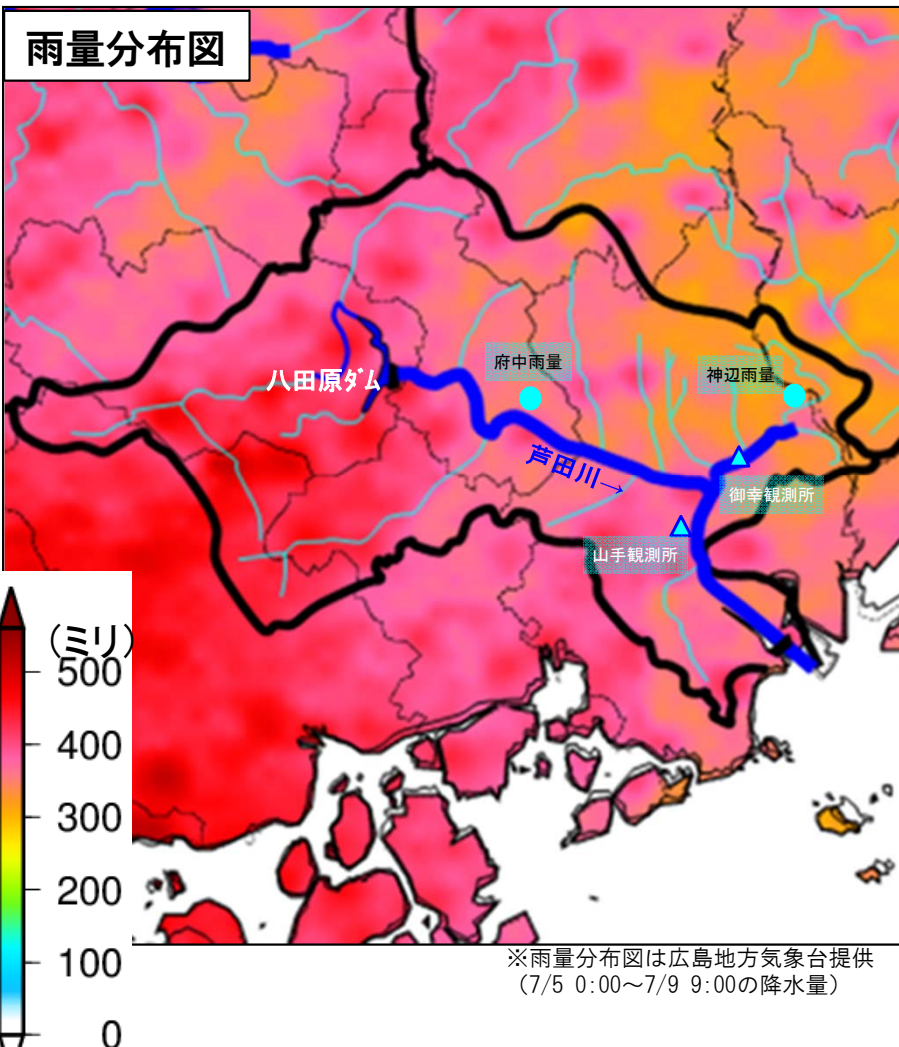
平成10年10月洪水(福山市山手町)

発生年月日	発生原因	被害状況					冠水面積
		死者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水	
大正 8年 7月 5日	梅雨前線	23人	226戸	190戸	770戸	5468戸	不明
昭和20年 9月18日	枕崎台風	85人	122戸	84戸	2714戸		1135ha
昭和47年 7月11日	梅雨前線	6名	16戸	53戸	203戸	151戸	810.6ha
平成10年10月18日	台風10号	-	-	-	40戸	139戸	39.4h

# 3. 平成30年7月豪雨の状況【降雨・水位】

- 7月5日(木)から7日(土)にかけて、梅雨前線が本州付近に停滞し、この前線へ向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活発な活動が続いたため、芦田川流域でも断続的に非常に激しい雨が降り、多いところでは降り始めからの累加雨量※が400mmを超過した。
- 芦田川水系芦田川の山手水位観測所等において氾濫危険水位を超過し、山手水位観測所では、**観測史上最高水位を記録した。**

※芦田川流域の国土交通省及び気象庁の雨量観測地点のうち、世羅雨量観測所(気象庁)で累加雨量400mmを超過。



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

# 3. 平成30年7月豪雨の状況【浸水被害】

■ 芦田川水系芦田川、高屋川周辺では、福山市内を流れる福川(県管理区間)で全川にわたり溢水が発生するなど、**広島県内で最大となる約2,000haの浸水被害が発生した。**

＜福山市の被災状況＞

浸水面積 : 約2,000ha(主に内水被害、広島県内最大)

浸水戸数 : 2,061戸(主に内水被害)

※福山市による調査(8月6日時点)

＜府中市の被災状況＞

浸水面積 : 52ha(主に内水被害)

浸水戸数 : 224戸(主に内水被害)

※府中市による調査(8月6日時点)

【溢水】

芦田川 右岸29k400付近



【基盤漏水】L=147m(5箇所)

芦田川 左岸20k000付近  
(新市付近)



【護岸損壊】L=20m

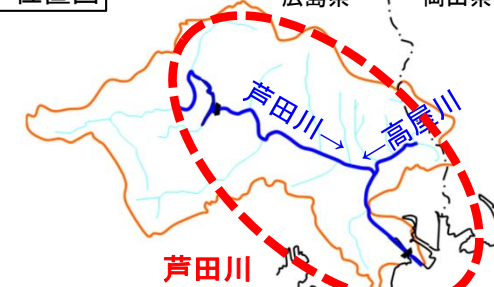
芦田川 左岸17k000付近(山守橋付近)



＜芦田川国管理区間の被災状況＞

護岸損壊等 : 2箇所

位置図



府中市

福山市

福山市

福山市

【内水】福山市神辺町  
高屋川 左岸4k800付近



【内水】福山市神辺町  
神辺本陣(県重要文化財)



【内水】福山市南蔵王町  
国道182号



【内水】福山市山手町  
芦田川 右岸9k400付近



凡例  
▲ : 堤防欠損等  
● : 越水・溢水  
○ : 内水

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

# 3. 平成30年7月豪雨の状況【内水氾濫と排水活動支援】

- 芦田川では中下流域で支川氾濫・内水による浸水が発生した。
- 国土交通省はTEC-FORCEも含めた排水ポンプ車6台、照明車1台による排水支援を実施した。

